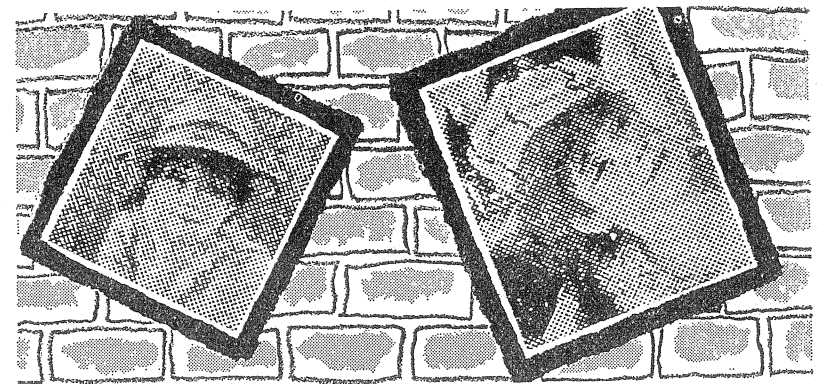


# 文部時報

昭和五十八年九月  
第一二七六号

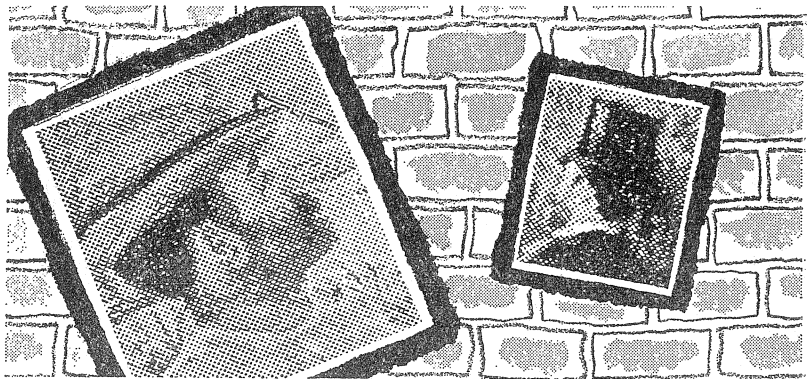
特集 ■ 生命の科学

▽対談  
革新期を迎えた生命研究 ..... 4  
（出席者） 山村 雄一・宮崎 緑  
物質から生命さらに精神に向けて ..... 渡辺 格 14



解説

◎ 生命研究の歩み ◎  
遺伝学・進化学の新しい展開 ..... 飯野 徹雄 21  
体の成立つ仕組みを求めて ..... 岡田 節人 26  
個体と環境 ..... 青木 清 31  
脳研究と教育 ..... 伊藤 正男 36  
生物教育における二・三の問題 ..... 山極 隆 43



戦後の理科教育の変遷 ..... 森川 久雄 47  
国際・バカロレアとその理科教育 ..... 高野 文彦 53

▽行政施策  
大学等における生命科学研究の  
推進施策について ..... 黒川 道 67  
..... 学術国際局研究助成課 62

国立科学博物館筑波実験植物園 ..... 黒川 道 67  
..... 学術国際局研究助成課 62

●海外教育ニュース.....大臣官房調査統計課 77  
大学入学試験委員会(CEE)B、大学進  
学に必要な最低学力基準を示す(アメリカ  
合衆国)／教育学省、外国語教育の改  
善方向を提示(イギリス)／手工業連盟が  
ハウプトシュールの改革を要求(西ドイ  
ツ)／新労働党内閣の教育相と教育政策  
(オーストラリア)  
●文部省(のま) 1  
学術審議会中間報告「学術研究体制の改  
善のための基本的施策について」  
..... 学術国際局学術課 81  
昭和五八年度学校基本調査の結果(速報)  
について ..... 大臣官房調査統計課 85

「昭和五七年度海外勤務者子  
女教育に関する総合的実態  
調査結果」の概要  
..... 大臣官房調査統計課 88  
過大規模校の実態調査結果に  
ついて ..... 管理局助成課 91  
芸術祭懇談会の発足  
..... 文化庁文化部芸術課 93  
児童生徒等の急増・急減対策  
等に関する連絡会議につい  
て ..... 大臣官房総務課 94  
文化財紹介 ●金銅環頭 (三輪嘉六)  
名作シリーズ ●無我  
(解説) 小林 忠 66  
表紙 岩波甲三 カット 内部敬生

## 芸術祭懇談会の発足

— 芸術祭のあり方を検討 —

文化庁では、このたび芸術祭懇談会を設置し、昭和六〇年度（第四〇回）以降の芸術祭について、そのあり方を検討することとなった。

同懇談会における芸術祭見直しの観点は概ね次のとおりである。

芸術祭は昭和二一年度から実施しているが、現行芸術祭は、昭和四四年度に策定した「芸術祭開催要綱」を基本とし、その後、時に応じて要綱の一部改正をもって実施し現在に至っている。一方、時代の推移、芸術各界の動向はさらに一段と多様化し、なお流動的である。これらの状況に対応する芸術祭について、その基本的なあり

方を検討することとなるが、このたびは特に次の諸点をテーマとし、これらと関連するさまざまな問題もあわせ検討することとなる。

〔1〕 民間の芸術文化活動は多様化、活性化し、国民の芸術文化に対する欲求もさまざまに変化している状況のなかで、芸術祭はいかにあるべきか（目的、意義、性格、方法等）。

〔2〕 全国各地の芸術文化活動と芸術祭の連動など地方芸術文化の向上に資するための芸術祭のあり方について、どのように考えるか。またその具体的な方途はどうか。

〔3〕 国際化時代の状況のなかで、芸術

文化の国際交流と芸術祭の関係はどうあるべきか。

なお、第一回芸術祭懇談会は、七月二九日（金）、第二回は九月七日（水）に開催された。

### 芸術祭懇談会について

#### 1 趣旨

昭和六〇年度（第四〇回）以降の芸術祭について広く関係各界の意見を聞き、そのあり方を検討するため芸術祭懇談会を設置する。

#### 2 構成等

- (1) 芸術祭懇談会は一〇名以内の委員をもって構成する。
- (2) 芸術祭懇談会には、専門的な事項について検討するため、芸術関係者からなる実演芸術小委員会及び媒体芸術小委員会を置き、各七名以内の委員をもって構成する。
- (3) 芸術祭懇談会及び小委員会に、それぞれ委員の互選による座長及び委員長を置く。
- (4) 小委員会の委員長は、懇談会の委員を

兼ねるものとする。

3 会議の開催

芸術祭懇談会及び小委員会は、必要に応じて随時開催する。

4 会議の庶務

会議の庶務は、関係課の協力を得て文化部芸術課が処理する。

5 その他

この裁定は、昭和五八年六月一七日から実施する。

芸術祭懇談会委員

△懇談会▽（○印座長、○印委員長）

犬丸 直 国立劇場理事長

◎内村 直也 劇作家

江藤 淳 文芸評論家・東京芸術大学  
教授

近藤 道生 博報堂代表取締役社長

坂本 朝一 前日本放送協会会長

杉本 苑子 作家

團 伊玖磨 作曲家・日本芸術院会員

福原 匡彦 山梨県立県民文化ホール館  
長

倉橋 健 実演芸術小委員会委員長

登川 直樹 媒体芸術小委員会委員長

△実演芸術小委員会▽

小田島雄志 演劇評論家・東京大学教授

○倉橋 健 演劇評論家・早稲田大学教授

小島 美子 音楽評論家・東京芸術大学  
教授

富田 宏 演劇・演芸評論家

丹羽 正明 音楽評論家・東京音楽大学  
教授

福田 一平 舞踊評論家

藤田 洋 演劇評論家

△媒体芸術小委員会▽

加藤 守雄 放送評論家・文化学院講師

佐怒賀三夫 放送評論家

志賀 信夫 放送評論家

品田 雄吉 映画評論家

高田 敏子 詩人

○登川 直樹 映画評論家

門馬 直美 音楽評論家・洗足学園大学  
教授

(文化庁文化部芸術課)

特集 文化庁15年

文化と行政

安嶋 彌

座談会

文化庁15年の歩み——回顧と展望——

(出席者) 安達 健二・浜田 隆・内村 直也

(司会) 浦山 太郎

文化の振興方策

遠山 一行

これからの文化財保護

田辺三郎助

提言

文化行政への期待

齋藤 正・三浦 朱門・伊藤 京子・宗広 力三

永井 路子・渡辺 保忠・齋藤 博・福原 匡彦

谷口 知平

施策解説

文化行政の施策と課題

加戸 守行

文化財保護行政の施策と課題

久保庭信一

▽科学技術の進歩や、学術研究の成果は、国民生活の向上や社会の発展に大きな貢献をしてきた。最近、生命科学(ライフサイエンス)という言葉が、マスコミなどにもしばしば登場するが、本号では、近年、大きな脚光を浴びている「生命科学」を取り上げ、「生命とは何か」の転換期を迎えたと言われる生命科学が、どのような方向に向かっていくのか、などを明らかにしながら、生命研究の動向の一端を紹介した。

▽厚生省の発表によれば、日本人の平均寿命は、男子七四・二歳、女子七九・六六歳(昭和五七年)となっており、いまや「人生八〇年時代」が現実のものとなっているが、少しでも長生きしたいと願うのは、人間だれしも同じであろう。一方で、先進国病と言われるがんと心疾患による死亡率が上昇しているのが、特にかんは、一昨年に日本人の死因の第一位になるなど、社会的にも大きな関心を集めている。

▽政府も、先ごろ、「対がん一〇ヵ年総合戦略」を策定するなど、がん研究の推進を強力に進めているが、分子生物学や遺伝子工学などの進歩によって、発がん遺伝子の化学的構造の解明や、発がんのメカニズムが次第に明らかにされつつあり、今後の研究成果に大きな期待をしたい。

(企画室)

MEJ 61 月刊 「文部時報」 9 月 号 第1276号

著作権  
所有

文 部 省

昭和58年9月5日 印刷  
昭和58年9月10日 発行

発行所 株式会社きょうせい

定 価 2 5 0 円 (〒50円)

本 社 東京都中央区銀座7丁目4番12号  
(郵便番号 104)  
(営業所) 東京都新宿区西五軒町52番地  
(郵便番号 162)  
電話 東京 (268) 2141 (代表)  
振替口座 東京9—161番  
印刷所 株式会社行政学会印刷所

年間購読料 3 0 0 0 円 (〒共)

- ・ただし、増大号、臨時号の場合は別に代金を申し受けます
- ・なお、購読のお申し込みは直接営業所またはよりの書店にお願いします